

**第74回国民体育大会セーリング競技会京都府選手選考会兼
令和1年度京都府高等学校ヨット選手権大会要項
レース公示**

- 【大会期日】 2019年5月18日（土）～19日（日）
【会場】 滋賀県柳ヶ崎ヨットハーバー（520-0022 滋賀県大津市柳ヶ崎1-2 077-524-1781）
【主催】 京都府セーリング連盟

1. 適用規則

1. 1 本大会には『セーリング競技規則（以下「RRS」という）』に定義された規則を適用する。
1. 2 帆走指示書でRRSの一部を変更する。変更箇所はすべて帆走指示書に明記する。

2. 競技種目

2. 1 少年男子・女子…レーザーラジアル級, 420級
成年男子…470級, レーザー級
成年女子…レーザーラジアル級, SS級（但し、本年度は470級にて予選を行います）
成年男子、女子の国体BS級は下記に定めるレースに参加の上その成績を参考とする。

3. 参加資格及び参加申込み

3. 1 第74回国民体育大会実施要項の総則5 参加資格 かつセーリング* 競技参加資格に適合する者。
3. 2 2019年度日本セーリング連盟会員であること。
3. 3 別紙申込用紙に必要事項を記入、参加料振込済のうえ、E-mail添付またはFAXにて
5月14日（火）必着にて送付すること。
参加申込書は京都府連HPよりダウンロードできます。 <http://www.jsaf.or.jp/kyoto/>
申込先 E-mail sailingstaff▲gmail.com（▲を@） FAX 075-501-4980
京都府セーリング* 連盟 競技委員会 中西 宛

4. 参加料

4. 1 1名につき 少年男子・少年女子 2000円, 成年男子・成年女子 4000円（BS級は不要）
銀行振込にて参加申込時までに必ず納入のこと（上記参加料は傷害保険料1名につき1000円を含む）
参加料振込先 京都銀行 宮津支店 普通NO.3894686 京都府セーリング* 連盟 会長 岡田 栄三 宛
4. 2 持込艇 ハーバー使用料
1艇につき1日 2,565円×2日=5,130円

5. 大会日程

5. 1 競技日程

5/18(土) ダブルハンドレース	5/19(日) シングルハンドレース
8:30 受付開始（ダブル・シングル）	9:30 この日の第1レースの予告信号
9:00 開会式	以降、続けてレースを行う
10:25 第1レースの予告信号	16:00
以降、続けてレースを行う	閉会式

5. 2 レースの回数

本大会のレース数はダブルハンド・シングルハンド各クラスとも最大3レースとする。
大会初日にレースが行われなかった時は翌日の第1レースのみにてダブルハンドは終了する。
その後、シングルハンドを行う。
5月18日は16:00を過ぎても予告信号は発せられない。
5月19日は14:00を過ぎても予行信号は発せられない。

6. 帆走指示書

帆走指示書は5月16日までに京都府セーリング連盟ホームページに公示する。

7. 得点

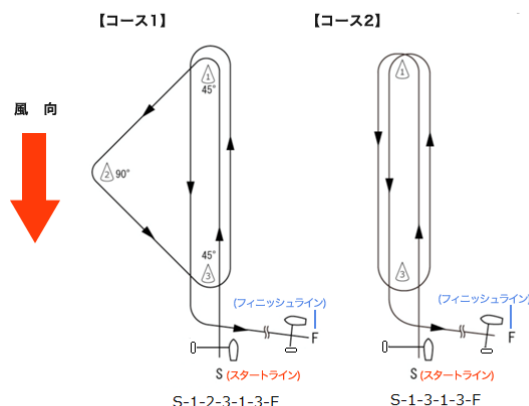
7. 1 レースは各クラス3レースを予定している。各クラスの大会成立には1レースを完了する事を必要とする。
7. 2 3レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は全レースの得点合計とする。

8. レースエリア

柳が崎ヨットハーバー沖

9. コース

コース1、またはコース2にて行い本部船にレースごと掲示する。



10. 成年男子女子国体BS級について

10.1 指定参考レースは 2019/06/1~2 琵琶湖マリナック[®]といたします。

大会場所 〒523-0072 近江八幡市牧町水茎の岡 WEB BEACH CLUB TEL0748-32-5767
<http://event.jw-a.org/wp-content/uploads/2018/04/2f94f165867ab27c95196dbcb1d856ab.pdf>

〒248-0025 鎌倉市七里が浜東 2-19-3 (有) アクアティック気付

琵琶湖マリナック大会事務局 TEL/FAX:0467-33-0331 MAIL:biwako@windsurfing.jp

大会事務局のホームページ掲載後必ず公示を参考に事務局に申込みして下さい。

また、京都府セーリング連盟競技委員会宛に琵琶湖マリナック[®]への参加の連絡をください。

国体予選申込書に記入の上、Email添付またはFAXにて送付、レース参加は個人で手続きをしてください。

11. 選手の決定

- 11.1 選手選考にあたっては京都府セーリング連盟が定める国体選手指定選考レースの結果並びに過去1年間の全日本級レベルのレース実績を強化委員会が総合検討し推薦した選手を常任理事会にて決定する。
- 11.2 国体選手となった者は国体終了まで強化委員会の強化方針に従うものとする。
- 11.3 大会が不成立の時は、競技・強化両委員会で協議し常任理事会に諮り決定する。

12. 支援艇

支援艇はレース委員会から救助・曳航の要請があった場合これに応じなければならない。

13. 責任の否認

本大会の競技者は、自分自身の責任で参加する。RRS 4「レースすることの決定」参照。

主催団体またはこの大会に関わる運営役員、ボランティアは大会前後、大会期間中、大会期間後に生じた物的損傷または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

14. 保険

競技者および支援艇乗艇者は有効な傷害保険と賠償責任保険に加入していなければならない。

<その他> 総則5 参加資格、かつセーリング競技参加資格(要点)抜粋

◎下記の4ヶ所のいずれかが京都府であること

(1) (居住地である)現住所 (2)勤務地 (3)高校所在地 (4)大学生で卒業高校所在

但し(1)~(3)に該当する場合、当年の4月30日以前から国体参加時まで引き続き居住・勤務・通学していること。

成年男女はバッチテストの中級4級以上、少年男女は同初級5級以上を、

セーリングの男女はBSバッチテスト中級以上の資格を有すること。

バッチテストは5月18日(土)当日のレース終了後実施される予定である。

問合せ先: 京都府セーリング連盟 競技委員会 中西 宛

E-mail sailingstaff▲gmail.com (▲を@) FAX 075-501-4980